

山口七夕会通信

VOL. 29
2017年
9月15日

発行：山口市七夕会事務局
(山口市企画経営課内)
山口市亀山町2番1号
TEL : 083-934-2746
FAX : 083-934-2642

「山口」たっぷりの秋を楽しみましょう！

平成29(2017)年度も折り返しの秋を迎えました。

山口七夕会も設立から18年、20周年の筋目の年を2年後に迎えようとしています。

さらに、平成22(2010)年に策定した「山口七夕会2020ビジョン」も3年後に目標の2020年を迎えます。山口七夕会の目的は、(1)会員相互の親睦を図り、教養を高める。(2)郷土山口市との連絡を密にし、情報交換を行う。(3)郷土山口市の発展に寄与する。(4)上記各号に付帯する諸活動を行う。と会則第2条に定めてあります。

私たち幹事会では、この会則の目的を達成するために諸活動をバランスよく展開したいと考えています。9月5日には、幹事会を開催し、①平成29年度中間決算(8月31日現在)、②秋の講演会・交流会、③東京圏ネットワーク協議会の活動、④山口七夕会の現状などの議事を審議、決定し、報告事項を承認しました。

東京では天候不順で日照時間の短い夏、山口では例年にも増して暑い夏のようでしたが、季節は秋を迎えるました。

東京・山口の両本部では秋の講演会・交流会をはじめイベントが目白押しです。これを機会に、会員相互の親睦を図り、教養を高めながら会員の輪の拡大をお願いできれば幸いです。

「会報 山口七夕会」の発行も第4号となりました。八木会長の挨拶に山口七夕会の今後の方向性を、渡辺山口市長様、重見山口市議会議長様の祝辞に山口市の今と明日への展望を読み取っていただきたく、さらに一年間の活動を振り返る寄稿、会員のみなさまの寄稿をお楽しみいただければ幸いです。

このような山口七夕会の取り組みに会員のみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

平成29(2017年)年9月

山口七夕会

幹事長 山縣 正彦

目次

○幹事長/挨拶・目次/重要なお知らせ.....	1
○平成29年度定時総会兼東京本部総会①②【東京】.....	2~4
○平成29年度山口本部総会【山口】.....	5
○新役員/自己紹介・法人会員募集.....	6~7
○山口七夕会イベント&協力事業&山口関係情報<お知らせ>.....	8
○山口七夕会役員名簿/「八重子のハミング」東京応援隊/山口蘭子ふるさとコンサート.....	9
○<参考:会員の推移>/平成28年度&29年度入会者/.....	10

=七夕会通信の他に、次のものも同封して送らせていただきました。ご確認ください。=

○市報「やまぐち」(7月、8月、9月1日号) ○平成29年度山口市ふるさと納税マガジン

○別紙⇒11月11日(土) 東京本部「秋の講演会・交流会No27」(案内) &裏面「出欠連絡票」=東日本の会員

○別紙⇒11月25日(土)山口本部「秋の講演会・交流会」(案内) &裏面「出欠連絡票」=西日本の会員

○法人会員からのお知らせ(山口日産、アグリアートジャパン)

○三茶で食べちら祭り、薩長土肥ウォークチラシ【東日本】 ○「山口蘭子ふるさとコンサート2017」の御案内【西日本】

【重要なお知らせ】

○転居されるご予定のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。
(市報等の資料が届かなくなってしまいます!)

○退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。
(会員録の整理などの事務処理に必要となります)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口七夕会事務局(山口市企画経営課内)

TEL 083-934-2746/FAX 083-934-2642

平成 29 年度山口七夕会定時総会兼東京本部総会①

7月29日(土)、東海大学校友会館に於いて石田副会長の進行で山口七夕会定時総会兼東京本部総会を開催しました。60名を超える参加者がありました。

冒頭、八木会長からは、「山口市の活性化プラン、地方創生の取り組みが渡辺市長の強力なリーダーシップで進む中、山口七夕会も、東京本部、山日本部を両輪として綿密に連携して故郷山口の発展に貢献していかなければならぬと思っています。会員のみなさまにも引き続きご支援とご協力を願いします。」と挨拶がありました。

山口からおいで頂いた渡辺山口市長からは、故郷山口の力強い応援団である山口七夕会の活動に御礼の言葉をいただき、続いて昨年から一年の山口市の近況やまちづくりの状況についてお話しいただきました。

続いて、重見山口市議会議長からは、山口七夕会の活動に対して、故郷山口を愛し、互いに交流を図りながら山口市の発展に多大な貢献をいただいていると敬意と感謝の御言葉をいただきました。さらに来年は、鋳銭司出身の大村益次郎公の没後150年にあたることから記念事業のために実行委員会が立ち上がり、記念事業の一つとして地元に銅像を建立することが計画されているのでご協力を願いします、などのお話をいただきました。

山口市では、昨年11月に「山口市生涯活躍のまち構想」を策定され、東京圏等からアクティブシニアの移住促進や、専門的な知識や技術を持って山口市の活性化に貢献することのできる人材の誘致を積極的に進めていくことに取り組まれています。一昨年来、「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」は、今年の2月より「山口市生涯活躍のまち地域再生協議会」に移行していますが、委員として山口七夕会からは相山東京本部長が代表して参画しています。そこで、このような活動とその取り組み状況を「東京圏ネットワーク協議会進捗状況報告」と題して、相山東京本部長から報告がありました。

報告のプレゼンテーションの資料は、次のページの「山口市の地方創生と山口七夕会の活動について」とおりです。【相山東京本部長】



【石田副会長】



【八木会長】



【渡辺山口市長】

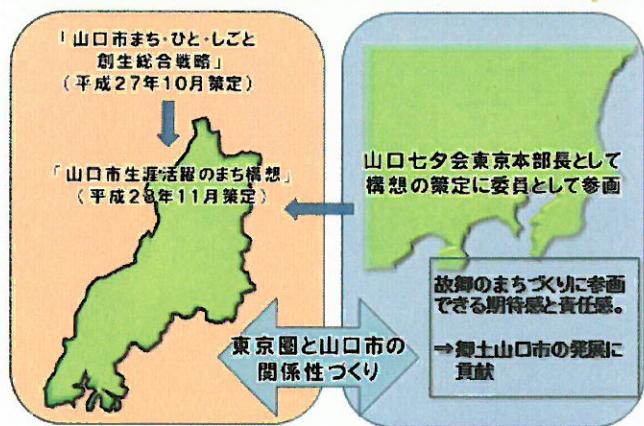


【重見山口市議会議長】

1



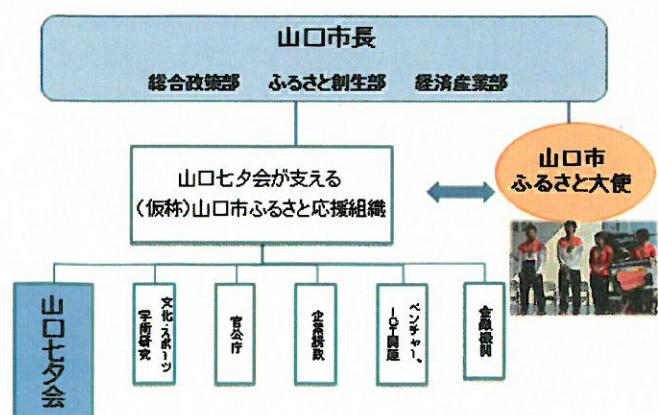
2 山口市の地方創生と山口七夕会の活動



3 山口七夕会の地方創生の取組



4 (仮称)山口市ふるさと応援組織の設立に向けて



①ネットワークづくり

平成29年2月8日
東京でのネットワークづくりに向けた意見交換会山口市情報発信サイト
「おいでませ ぶちWorld 山口市」
URL: <http://y-buchi.jp>

②情報発信、交流事業



③拠点づくり・場づくり



山口七夕会20周年と2021年に向けた5カ年計画

山口七夕会の東京圏の会員は約260名。2019年に山口七夕会は20周年。
現在のビジョンと計画の集大成、そして新たなステージへの道筋を山口市の地方創生とともに描いていく。

【5カ年計画】

時期	山口市・全国の動き	東京圏での活動内容
2017年	・東京オリンピック・スペインチーム事前キャンプ地候致	・山口市ふるさと応援組織、ネットワークづくりを進める ・2018年に向けた連携策の検討 ・拠点づくりの検討
2018年	・明治維新150年イベント ・スペインソシエタジウム ・山口ゆめ花博開催	・明治維新150年、山口ゆめ花博等の行事への参加 ・拠点づくり準備
2019年	・ラグビーワールドカップ2019	・山口七夕会20周年
2020年	・東京オリンピック開催 ・博覧会に向けた準備	・東京オリンピック開催 ・博覧会に向けた準備
2021年	・「(仮称)旅と文化の博覧会」開催	・「(仮称)旅と文化の博覧会」へ参加

➡ 5カ年計画の中で、山口市ふるさと応援組織の正式な立ち上げとシティセールス拠点の設置、実現を目指す

平成 29 年度山口七夕会定時総会兼東京本部総会を開催②

会則に則り八木会長を議長に選出して定時総会の議事に入り、すべての議案を承認いただきました。



【八木会長を議長に選出し議事を進行】

<議事>(説明:山縣幹事長、楣山東京本部長、濱野山口本部事務局長)

議案第1号 平成 28 年度事業報告について

議案第2号 平成 28 年度収支決算及び監査報告について(報告:原監事)

議案第3号 平成 29 年度事業計画(案)について

議案第4号 平成 29 年度予算(案)について

議案第5号 監事及び幹事の選任(案)について

=総会閉会後に関係団体から挨拶をいただきました。=



山口県東京営業本部
河村本部長

山口商工会議所
重村企画推進部長

山口県立大学
田中マキ子氏

総会に統一して講演会に移り、

山口市徳地から会員の牛見真博氏(大島商船高等専門学校専任教師、博士(学術))をお招きして「長州藩の教育思想と明治維新」と題してご講演いただきました。

明治維新を拓いた吉田松陰先生をはじめとする多くの志士を生ん

だ 長州藩の教育は、荻生徂徠の学問を長州に伝えた山縣周南以来の一人ひとりの役割と個性を大切にする 100 年の教育の歴史があったからだとのことでした。まさに「国家百年の大計は教育にあり。」です。



【講師/牛見真博氏】

講演の後で、山口市のふるさと大使でリオ五輪卓球男子団体の銀メダリストで 6 月の世界卓球で石川佳純選手との混合ダブルスで金メダルを獲得された吉村真晴選手の紹介があり、ご挨拶をいただきました。



【吉村真晴選手】

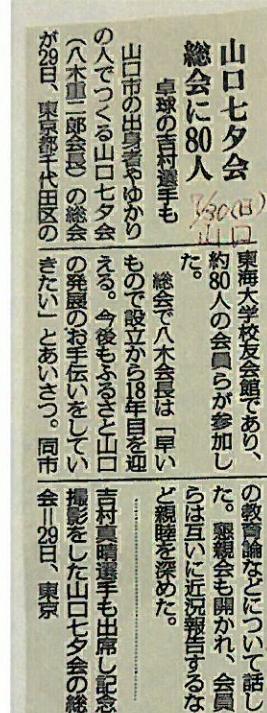
吉村選手からは、「ちょっと不思議な会に来たような気がしますが、教育者の話を聞き、選手としても人としても勉強になりました。2020 年の東京五輪を目指します。楽しみにしてください!」と力強い言葉をいただきました。



【吉村選手と参加者全員で記念撮影】

(幹事長/山縣・記)

2017 年 7 月 30 日:山口新聞



の渡辺純忠市長や重賀義和市議会議員も駆け付け、市の近況などを報告。世界卓球選手権ドーツ大会で金メダルを獲得した卓球の吉村真晴選手が東京オリンピックへの決意を語り、全員で記念写真を撮った。



平成29年度山口七夕会山日本部定時総会【山口】

平成29年8月13日(日)午後4時より、山口市湯田温泉の西の雅「常盤」において、平成29年度山口七夕会山日本部定時総会が開催されました。

まず、はじめに瀬川本部長による開会挨拶がありました。瀬川本部長からは、「本来であればご先祖様、帰省された御家族等と過ごす、大切で忙しい時期に曲げて出席して頂き、また、伊藤副市長様にはご多忙の中、ご出席いただき感謝します。本日の講演は山口七夕会が組織的に応援した佐々部清監督の作品「八重子のハミング」の持つ愛、優しさ、そして人間の尊厳と重なります。また、懇親会では更に交流の輪を広げ、深めて欲しいです。山口市発展のため山日本部も山口市役所と更に連携をはかり、各種活動を行っていくので、ご理解、ご支援をお願いします。」と挨拶がありました。

来賓でご出席いただいた伊藤山口市副市長様からは7月29日に東京で開催された定時総会に参加した感想(参加者の多さ、首都圏での積極的な活動など)や数年前に山日本部ができるという話が出た当初、山口七夕会という組織は首都圏にあるから意味があるのではと感じていたが、現在では、首都圏と山口をつなぐ意味で、山日本部という山口での組織も必要だと感じるようになった、などご挨拶をいただきました。

続いて、相山東京本部長から、山口市役所と東京本部が地方創生の取り組みの中で連携が益々密接になった詳細な説明がありました。

講演会は、「こだますいのち」と題して、「すえなが内科在宅診療所」院長・末永和之先生からご講演をいただきました。ご講演については、同封の「会報 山口七夕会」への申神山日本部副本部長の寄稿をご覧ください。

(山日本部事務局長・濱野文彦)

【末永和之先生】



【瀬川山日本部長】



【伊藤山口市副市長】



【相山東京本部長】



＜新役員/自己紹介＞

【幹事 奥原 保】



昭和23年6月防府市生まれ、3歳のころから18歳まで山口市に在住。白石幼稚園→白石小→白石中→山高に通い、大学は東京、卒業後は東京に本社のある会社に勤務し、定年退職後地元栃木県の会社に勤めています。現在住んでいるのは栃木県野木町、前の会社で栃木県にある工場と東京丸の内にある本社との間で行ったり来たりの繰り返し…ということではほぼ真ん中に住み着いた次第です。都内には在来線で1時間ちょっと、小山から東京駅まで新幹線で45分ですので、首都圏に住んでいるのと同じ感覚です。道路交通網も縦に東北縦貫道・新4号、横に北関東道・圏央道・国道50号と、どこに行くのも大変便利な場所にあります。

このたびは幹事の平均年齢を引き上げてしまいましたが、長く生きればそれなりに経験豊富、若い方達の斬新なアイデアとミックスしながら、ふるさと山口を大いに盛り上げていきたいですね。

そして、山口出身者がいつでも帰りたい、山口に行ったことがない方達も是非行ってみたい、住み着きたいと感じる山口市…今でも十分魅力ある街ですが、更にグレードアップしていきましょう。よろしくお願ひ致します。

【幹事 引頭 和江】



このたび七夕会、会計担当の幹事としてお手伝いさせていただくことになりました。私は、昭和20年小郡の中心地で、五人兄弟の末っ子として誕生いたしました。

山口中央高校を卒業後、上京して会社勤めをし、38歳のときに、税理士事務所に転職、今日まで現役でお仕事をさせていただき感謝しております。

趣味は、音楽で、特に楽器に触れる事が好きで、お琴や三味線がいつも傍らに存在しています。山口七夕会会員でいらっしゃる森脇逸男さんが代表をしておられる「雑学俱楽部」に所属し、多種多様の雑学に触れる事を楽しみに学習させていただいております。山口七夕会では、素晴らしい出会いがあり、皆様とのふれあいを大切にして参りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

【幹事 本多 圭子】



昭和26年5月生まれ。山口大学付属小学校、中学校(2年生)まで山口市に在住。父の転勤のため、宇部市立上宇部中学校に転校し、卒業。翌年、再び山口市に転勤したため、山口中央高校へ。高校卒業後は、東京の短大へ進学。

昭和52年2月結婚し、横浜在住となり夫婦二人で40年の月日を過ごしている。パートから正社員へと26年間仕事をしていたが、12年前、実家の母が倒れたため、母が亡くなり昨年父が亡くなるまで、介護のため、山口と横浜を往復する。

ふるさと山口に帰省する機会が少なくなった今、七夕会でたくさんの山口の皆様にお会いできることをとてもうれしく思っています。これからも、愛するふるさと山口を微力ながら、応援していきたいと思っています。よろしくお願ひします。

【幹事 仙田 達夫】



皆さん、こんにちは。仙田達夫と申します。

私は現在、山口市宮野上に住んでいますが、小さい時から高校までは後河原で過ごしました。ですから「あなたの原風景は?」と聞かれたら、間髪を容れず「瑠璃光寺五重塔がちょっと見える一の坂川」と答えます。

大殿小・中から山高に通い、「男なら花のお江戸は見ておくべきだ」という驕りな固定観念があり東京へ。ところが、通った大学は当時キャンパスが駿河台から八王子に移転したばかり。周囲には何もなく、華やかな都会暮らしを憧憬していた私の妄想は瞬時に崩れ去りましたが、真新しいキャンパスが狭量な自分を何ら違和感なく包み込んでくれたことを今でも覚えています。

大学四年生の時、山口の家に「東京の会社から内定をもらったから此処で就職するよ」と電話しました。母は内定がもらえたことには安堵していましたが、「でもお父さんは、あんたの帰りを楽しみに待つよ」と不服そう。当時、父とは会話が少なく、本当は嬉しかったのですが多少の照れもあり、「親父がそんなこと言うはずないよ」と言い返してしまいました。すると母は「本当にね。達(たつ)が帰るんなら車をスカイラインに替えようかって言いよるよ。何とかこっちで就職は出来んのかねえ。云々…」。車が大好きな私を見越した策略、実は(今は泉下の)母からの愛情表現でした。

確かに大学に通えるのは親父(大工棟梁)のお蔭だし、山口には親友もいるし、長男だし、多少の郷土愛もあるし…いろんな理由を足し算している自分に気付きました。そして数日後、東京駅で山口行きの新幹線の切符を買いました。

実は子供の頃から、我が家家の作業場には信用金庫の方がよく来られていました。職人気質の親父の相談に乗るためなのですが、あの頑固で人の言うことなど普段聞かない親父が、その方に対してだけは素直に頷く姿を鮮明に覚えていたので、私もあの信金の方みたいになりたいなあ。山口で商売する人や暮らす人のお役に立てたらいなあと、考え始めました。就活シーズンは既に終わっていましたが、遅ればせながら地元で就職活動をし始め、当時の山口相互銀行(現西京銀行)に拾ってもらうことができました。Uターン就職は出来ましたが、県外の勤務が圧倒的に多く、20数年以上は広島、大阪、福岡(天神・戸畠・八幡)、東京など転居を繰り返しています。

仕事を通じて県外の方とも沢山お話をする機会に恵まれました。山口出身の私より山口の歴史に詳しい県外経営者の方が多いのに最初は驚きましたが、ある社長さんから「歴史は物事を俯瞰し大局観を養うのに役に立つ」と教えてもらい得心が行きました。

そして今、毎月山口と東京を往復しながら「人と人を繋ぐ仕事」を続けています。山口七夕会の皆様に、少しでもお役に立つことが出来れば幸甚です。どうぞ宜しくお願ひ致します。

=法人会員（年会費1万円）を募集しています！=

～山口七夕会では、財政基盤の確立と組織の拡大のため、法人会員を募集しています！～

山口七夕会では、事業年度内に3回、会員のみなさまに「山口七夕会通信」や市報「やまぐち」などの情報をお届けしています。現在、会員数は395名ですが、法人会員のみなさまは、**事業年度内に1度、チラシやパンフレットなどを同封してダイレクトメールとしてご活用いただくことができます。**(単純に計算しますと、切手82円×395名=32,390円のコストが年会費1万円の法人会費に含まれることになります。)

次の会員への「山口七夕会通信」などの発送を年明けの1月下旬予定しています。既に法人会員に登録されている方はご用意ください。また、新規に法人会員を募集しますので、会員のみなさまの関係者やご懇意の法人様の紹介をよろしくお願ひします。

お問い合わせ、申し込みは、以下の事務局にお願いします。

山口七夕会 幹事長 山縣 正彦

◇山口市七夕会事務局(山口市企画経営課内)担当:三浦
〒753-8650 山口市亀山町2番1号
TEL:083-934-2746/FAX:083-934-2642

山口七夕会イベント&協力事業&山口関係情報<お知らせ>

以下の開催情報については、別紙として同封します。なお、【東京】の情報は東日本にお住まいの方に、
【山口】の情報は西日本にお住まいの方に同封しております。

山口七夕会

検索



全ての情報が必要な方は、HP の「行事予定」をご覧いただぐか、下記の事務局にお問い合わせください。

- ◆9月 27日(水)～10月 3日(火)阿東徳佐の新米『田楽米』を高島屋玉川店で特別販売！ 【東京&山口】=徳佐片山米コシヒカリのご案内(農事組合法人片山)=**阿東を元気に！アグリアートジャパン**(法人会員)
- ◆10月 14・15日(土・日)三茶で食べちゃろ祭り【東京】=山口市シティーセールスサポート事業
- ◆10月 22日(日)薩長土肥ウォーク【東京】=別紙・裏面
- ◆11月 5日(日)「山口蘭子ふるさとコンサート 2017」のご案内 【山口】=別紙
- ◆11月 11日(土)秋の講演・交流会No.27 【東京】=別紙(裏面に「出欠連絡票」)
- ◆11月 25日(土)秋の講演・交流会 【山口】=別紙(裏面に「出欠連絡票」)

<12月 1日(金)夜発～12月 5日(火)「山口七夕会の大人の修学旅行 in シンガポール 5日間」>

=山口七夕会の大人の修学旅行 in シンガポール 5日間=

12/1(金)夜羽田空港発、12/5(火)18:30～21:40 の間に羽田空港到着でツアーを企画しました。

12/3(日)には 5 万人のランナーが走るシンガポールマラソンもあります。山口市役所から派遣の自治体国際化協会シンガポール事務所、所長補佐の古谷さんやシンガポール山口県人会のみなさんとの交流会も予定しています。マラソンに観光にシンガポールをお楽しみください。

- ◆ 旅行期間：2017年12月01日(金)～12月05日(火)〈3泊5日〉
- ◆ 旅行代金：スタンダードクラス 144,800円
(羽田空港発着) *燃油サーチャージは含まれます。※大人お一人様あたり、2名1室・3名1室利用代金。
※お一人様追加代金 30,000円
※上記金額には国内空港利用税(2,670円)、現地空港税(約2,800円)は含まれておりません。
- ◆添乗員は同行しません。現地日本語係員がご案内致します。

■旅行企画・実施 ■ **京王観光** 聖蹟桜ヶ丘営業所

多文化だからこそのこんな国の食事が楽しめる、まさにグルメ天国日

に日に進化を遂げる楽しさいっぱいの国、シンガポールへ！

[お問い合わせ&申し込み<申し込み締め切り：9月27日>]

山口七夕会 幹事長 山縣正彦

TEL&FAX:042-596-4816(留守電対応)

Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

=企画中=

◆11月中旬～下旬/大人の社会科見学「防衛省」(先着 20 名)

⇒詳しくは、上記を含めお問い合わせください。

〒190-0161 東京都あきる野市入野 415-19

山口七夕会 幹事長 山縣 正彦

<http://www.yamaguchi-tanabatakai.org/index.html>

TEL&FAX:042-596-4816(留守電対応)

携帯:090-9954-7746 Mail:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

山口七夕会役員名簿

(敬称略)

<山口七夕会(本部七夕会)>	
役職名	氏名
会長	八木重二郎
副会長	石田順康
幹事長	武内衛子
	山縣正彦
幹事	奥原保
	大嶋愛子
	渡邊史信
	山仲秀子
	竹重高志
	瀬川英顯
	梶山俊哉
幹事	吉松勇
	引頭和江
	本多圭子
	仙田達夫
	原早苗
顧問	原野和夫
	山本和生
	河村行則

新任

山口本部長
東京本部長
首都圏事務局長

新任
新任
新任

<東京本部>	
役職	氏名
本部長	梶山俊哉※
副本部長	杉山茂
事務局長	岡本暁彦
事務局	大田宗
	伊藤晋
	奥原光一朗
	久家菊美
	監事 大枝幹夫

※幹事兼任

<山口本部>	
役職	氏名
本部長	瀬川英顯※
副本部長	入江幸江
副本部長	申神正子
事務局長	瀧野文彦
事務局	山下大輔
	関和貴
	坂本哲也
	杉本理恵子
	庄栄一郎
	宮川英之
	松前了嗣
	牛見和博
	嘉瀬修
	中野邦夫
監事	国光文夫
	原田茂樹
顧問	吉田正治
	吉田充宏
山口七夕会顧問	山本和生
アドバイザー	山下憲治

※幹事兼任

事務局長補佐兼会計
楽農部会長
音楽部会長



「八重子のハミング」はこれからも「日本のどこか」でご覧いただけます。

見逃された方、再度ご覧になりたい方は、八重子のハミングの上映情報にご注目ください。

八重子のハミング公式サイト/劇場案内
<http://yaeko-humming.jp/theater.html>

神奈川：アミューズメント映画.comシネマ 9/16(土)～

神奈川：港南台シネサロン 9/30(土)～

千葉：キネマ旬報シアター 9/23(土)～

など全国各地で上映中！

山口蘭子ふるさとコンサート 2017

~山口の空の下 シャンソンは流れる~

山口蘭子 シャンソンの午後
ハトリック・ヌジェの
アコーディオンと千里駒の
ビアノ協奏曲とともに
曲目
ハジの人生
千里の空の小レースは流れ
セ・ボン 級星
KJ流して 愛の歌謡
夏祭りの花 矢のタクシステージ
カーシンセリーゼー他

開催日時
平成29年11月5日(日)
13時15分開場 14時開演
会場 カリエンテ山口
(山口県山陽小野田市
山口町若田5-1-1
(電話:083-922-2792)

会費: 3,800円 (全席自由席)

主催: 山口蘭子ふるさとコンサート実行委員会
後援:(一社)日本シャンソン協会、山口新聞社、宇都日報社
山口七夕会、宇都旗楽祭、(公財)防長旗楽部
チケットお申込み: カワイルショップ(083-924-5955)、山口市民会館(083-923-1000)
山口情報芸術センター(083-901-2222)、三好屋泰昌 山口店(083-922-5557)
販賣 090-7130-1836 仙田 090-4350-8719

<参考:会員数の推移>

平成29年9月5日現在

年 度	会員数(人)	山口
平成21年度	252	—
平成22年度	244	—
平成23年度	270	14
平成24年度	280	38
平成25年度	326	80
平成26年度	354	109
平成27年度	363	119
平成28年度	384	146
平成29年度	390	151
9月5日現在	395	153

山口支部
山口本部

平成28年度入会者

NO	氏名
1	小川 昌子
2	佐々木 澄子
3	吉原 真也
4	渡辺 祥子
5	花柳 寿寛福
6	小坂 大輔
7	江藤 美知子
8	繩田 和子
9	山下 みよ子
10	窪川 耕太郎
11	澤山 裕
12	金谷 浩一郎
13	古屋 四朗
14	河村 行則
15	古賀 武陽
16	阿武 義人
17	阿武 幸美
18	中村 恒二
19	高屋 修治
20	河瀬 真人
21	後藤 聖治
22	秋草 史幸
23	吉田 正治
24	和田 幸子
25	矢吹 信子
26	長谷川 貞子
27	久富 宏大
28	浦前 忠彦
29	湊 和久
30	湊 由己
31	中村 洋爾
32	馬越 帝介
33	原 真也
34	村光 伸介
35	田村 真
36	後藤 智数
37	福光 美保
38	熊谷 龍夫
39	松前 芳道
40	宮本 誉史
41	島田 信幸

平成29年度入会者

NO	氏名
1	戸田 健司
2	本多 圭子
3	坂本 史子
4	大田 忠
5	荒瀬 ひろみ
6	佐本 敏朗
7	中嶋 唯雄
8	松田 和洋
9	野田 泰裕
10	大矢 徹
11	永田 明生
12	藤沢 美由紀
13	内田 恵雄
14	閔 美和
15	中村 裕美子
16	吉光 虹太
17	岡本 達也
18	小谷部 節子

平成29年度法人会員

1	村重酒造株式会社
2	山口日産自動車株式会社
3	秋穂石材株式会社
4	旭水産有限会社
5	情熱ホルモン山口酒場(株式会社 ヒューマンティー)
6	株式会社 常盤旅館
7	株式会社 地域情報新聞
8	株式会社 毎日メディアサービス山口 周南支社
9	株式会社 技工団
10	日和協同組合
11	企業組合 アグリアートジャパン
12	金光酒造株式会社
13	有限会社劇団角笛
14	オンガネジャパン株式会社
15	一般社団法人平成の萩往還・中山間地振興をめざす会
16	山城屋酒造株式会社
17	マルシードサービス株式会社
18	社会福祉法人 青藍会
19	株式会社セブンシステム